

■米国：NY州はすべての電力会社に小売需要家向け DR 導入を指示

2015年6月22日付の報道によると、ニューヨーク州公益事業委員会（NYPSC）は州内の電力会社に対して、すべての小売需要家に向けたデマンドレスポンス（DR）プログラムを導入するよう指示した。州が求める DR プログラムには、(1) 夏季ピーク時における一日前想定に基づく負荷削減プログラム、(2) 特定のエリアにおける信頼度対策プログラム、(3) 電力会社の遠隔制御による直接負荷制御プログラムの3種類がある。州内の電力会社のうち、Consolidated Edison社は既にDRプログラムを導入しており、残り5社（New York State Electric & Gas社、Rochester Gas & Electric社、Central Hudson Gas & Electric社、Niagara Mohawk社、Orange & Rockland社）が2016年7月までにDRプログラムを導入しなければならない。